

[121]語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1909517>

出版情報：語文研究. 121, 2016-06-04. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

学会彙報

▼平成二十七年 学位論文題目

学部

日本近代食人小説と魯迅「狂人日記」との比較研究

高 攀

宮沢賢治『風の又三郎』論——童話世界の変化——

大口 諒久

遠藤周作『深い河』論——宗教多元主義との関連について——

上村 萌

太宰治作品における嘘の機能と構造

畑 博明

尾崎翠『第七官界彷徨』論——「第七官」の映画性——

芥川龍之介『藪の中』論

——〈藪〉を拓く…一鑑賞家としての創作——

山 里 祐大

肥筑方言における待遇表現

〈名詞＋形容詞語幹〉型形容動詞に関する歴史的研究

山 村 なつみ

『伊勢源氏十二番女台』の研究

土 井 一 秀

「辟邪の武」について

高 木 一 希

『住吉物語』論——再会の契機としての夢——

竹取説話の研究——『海道記』を中心に——

中古中世文学における呪詛

北条団水の研究——元禄期の俳諧活動を中心に——

上田秋成の女性観——『雨月物語』を中心として——

都賀庭鐘の研究——日本神話と父子夫婦観を中心に——

齋 藤 仁 博

三 國 恵 里

修 士

助詞「まで」の通時的考察

『我身にたどる姫君』論——人物造型を中心に——

武富廉斎の研究——その思想と生涯——

『和泉式部日記』読解考

——先行注釈書間の解釈の揺れとその再検討——

近世中期における庶民教導家の研究

——中村三近子を中心に——

古 田 龍 啓

河 野 未 弥

中 山 成 一

横 井 佑 以

脇 山 真 衣

博士

飛鳥井家歌学とその継承

日高 愛子

「作家特殊研究」研究冊子5 青山七恵（宇高由妃編）

法政大学大学院人文科学研究科

安田女子大学言語文化研究叢書21 芸備孝義伝 三編・拾遺

（鈴木幸夫編） 安田女子大学実践研究所

日本書誌学大系104 笠亭仙果年譜（石川了著）

中野 三敏

ひつじ研究叢書第132巻 日英語の文法化と構文化（秋元実治・

青木博史・前田満編） 青木博史

道頓堀の社会…空間構造と芝居…重点研究報告書（塚田孝・

八木滋編） 大阪市立大学大学院文学研究科

近世大坂町触関係史料5 「大坂御法度書巻」「大坂諸公事覚書」

「諸事被仰渡判形帳」（塚田孝・近世大坂研究会編）

大阪市立大学大学院文学研究科

シリーズ日本語史1 音韻史（高山倫明・木部暢子・松森昴子・

早田輝洋・前田広幸著） 高山 倫明

小池昌代 川をさかのぼって―「水の町」から「コルカタ」へ

前橋 文学館

川田絢音 『空の時間』から『雁の世』まで

前橋 文学館

萩原葉子追悼展図録

前橋 文学館

那珂太郎―〈無〉の詩学―

前橋 文学館

萩原朔太郎とデザイン―非日常への回路―

前橋 文学館

▼受贈図書（二〇一五年十月〜二〇一六年三月）

秦恒平選集 第六巻 秦 恒平

秦恒平選集 第七巻 秦 恒平

曲直瀬道三と近世日本医療社会

公益財団法人 武田科学振興財団 杏雨書屋

幻想のモノドロジー…日本近代文学試論（奥山文幸著）

熊本学園大学出版会

九州大学文学部90年の歩み 1924―2014（九州大学文学部編）

坂上 康俊

九州大学文学部人文学入門1

東アジア世界の交流と変容（森平雅彦・岩崎義則・高山 倫明編）九州大学出版会

九州大学文学部人文学入門4

テキストの誘惑 フィロロジの射程（岡崎敦・岡野潔編）九州大学出版会

能楽研究叢書5 能楽の現在と未来（山中玲子編）

野上記念法政大学能楽研究所

松浦寿輝——『ウサギのダンス』から『吃水都市』まで——

前橋文学館

萩原朔太郎と与謝蕪村展

前橋文学館

松本圭二 LET'S GET LOST 私は何かの間違いで詩集を

造ったりはしない

前橋文学館

伊藤比呂美——『草木の空』から『とげ抜き 新巢鴨地蔵縁起』

まで——

前橋文学館

風邪には風——草野・心平の前橋時代

前橋文学館

萩原朔太郎と郷土詩人たち——郷土が結んだ詩人の絆

前橋文学館

田村隆一——My way of life

前橋文学館

萩原朔太郎・室生犀星の交流

前橋文学館

町田 康——言葉の生まれる瞬間——

前橋文学館

四元康祐——詩のなかの自画像——

前橋文学館

入沢康夫——入沢康夫のバックグラウンド——

朔太郎・朔美写真展——朔太郎が切り取った風景を求めて——

前橋文学館

財部鳥子——『わたしが子供だったころ』から『鳥有の人』

まで——

前橋文学館

収蔵資料目録——萩原朔太郎 音楽資料編——

収蔵資料目録——萩原朔太郎 書簡編——

収蔵資料目録——萩原朔太郎・萩原家関係遺蔵資料編——

前橋文学館

収蔵資料目録——萩原朔太郎・遺蔵書編——

文政期読本の基礎的研究（西日本近世小説研究会編）

菱岡 憲司

岩崎文庫貴重書書誌解題Ⅶ

東洋 文庫

平成簡注 源氏物語5 若紫（増淵勝一著）

並木の里の会

〒八二一八五八一 福岡市東区箱崎六一一九一一
九州大学文学部内九州大学国語国文学会
(Tel・Fax: 〇九二一六四二一三三九五)

ホームページアドレス

<http://www.lit.kyushu-u.ac.jp/japan/>

(研究室のアドレスも記していますので、学会関係・住所変更等の各種連絡にも御利用下さい。)

《規 定》

- 一、投稿は原則として九州大学国語国文学会会員に限るが、それ以外の方に寄稿を依頼することもある。
- 二、投稿原稿は四百字詰原稿用紙三十枚内外を一応の規定とし、その際、二枚程度の要旨を添付されたい。
- 三、原稿の採否等については運営編集委員会に一任されたい。
- 四、刊行は年二回を原則とする。
- 五、刊行会費は現在年額維持会員四千円(各号二部配布)、通常会員二千円(各号一部配布)とする。
- 六、執筆者には別に二部を贈呈し、希望者には抜刷を実費で分ける。
- 七、会員以外の購読者は毎号ごとに誌代を納められたい。